

■マイタイムライン【ちょっとヒント!】 ①

こんな疑問ないですか?

急に避難しろ!と言われても

- どこに?
- どのタイミングで?
- 何を持って?

・・・あれや、これやと、どうしよう～

そうなる前に、前もって

いつ・誰が・何をするか

決めてしまいたいと言うものです。

1. 雨が降る前 (まだ晴れている) ②

・まずは、洪水ハザードマップや防災マップを確認しましょう。
・被害の想定、避難場所、避難準備グッズなどをチェックして行動計画に記入しましょう。

氾濫までの時間	避難とは	行動計画	計画のヒント
<p>3日前</p> <p>外の様子 台風が接近! 台風が接近してから、川の水位が上がるまで、いつ帰るかを事前に決めておく。</p> <p>●国土交通省、市区町村からの情報 ●台風予報 ●都道府県などの台風情報</p>	<p>川の水位が上がり、氾濫の危険がある場合、避難場所へ避難すること。</p>	<p>避難場所を確認し、避難経路を確認する。</p> <p>避難準備グッズを確認し、持ち出す。</p>	<p>○台風の情報を調べる。 ○ハザードマップを確認する。</p> <p>「計画のヒント」が見えないように、見ながらチェックしよう!</p>

※一人で考えるのも良いですが、家族や友だち、仲間とワイワイ相談しながら考えてみるといろいろなアイデアが見えてくるかもしれません。

2. 雨が降り出した (台風が近づいてきた) ③

・台風・雨・河川水位などの情報をどのように確認するか、また避難するかもしれないということを想定して、具体的な準備を考えて、行動計画に記入しましょう。

<p>2日前</p> <p>外の様子 台風が近づいて雨や風が強くなる。 ●国土交通省、市区町村からの情報 ●大雨注意報 ●洪水注意報</p>	<p>○家のまわりに屋根はさねそうなるがあったら、かたづけ。</p> <p>○病院などへ家をもらいに行く。</p>	<p>○テレビ、インターネット、携帯、スマホなどで、雨や川の様子に注意する。</p> <p>○避難するときに持っていくものを用意しておく。</p>
<p>1日前</p> <p>外の様子 台風が近づいて雨や風が強くなる。 ●国土交通省、市区町村からの情報 ●大雨警報 ●洪水警報 ●暴風警報</p>		

3. 河川の水位が高くなってきた ④

・台風・雨・河川水位などの情報をどのように確認するか、より具体的 (例: 周辺の雨量観測所や水位観測所の基準を確認) にどの情報を見て、どのタイミングで、避難を開始するかを行動計画に記入しましょう。

<p>半日前</p> <p>外の様子 川原まで水につかる。 ●国土交通省、市区町村からの情報 ●洪水予報 (氾濫注意情報)</p>	<p>○避難止め情報が出ていないかを調べる。</p> <p>○携帯やスマホなどで、避難準備情報を受信する。</p> <p>○避難しやすい服装にしておく。</p>	<p>ここを前もって計画のヒントが見えないようにしよう!</p>
---	--	----------------------------------

4. 河川の水位があふれそう ⑤

・外に出ることができないことも想定 (周辺で浸水している、夜なので真っ暗、屋内でも川や山から離れた2階以上に垂直避難など)、最悪の場合を考えて、行動計画に記入しましょう。

<p>5~3時間前</p> <p>外の様子 川の水がいっぱいになり、今にもあふれそう。 ●国土交通省、市区町村からの情報 ●洪水予報 (氾濫警戒情報) ●避難準備・高齢者避難開始情報 ●洪水予報 (氾濫危険情報) ●避難勧告または避難指示 (緊急)</p>	<p>○避難するときには、どんな靴がよいかな?</p> <p>・動きやすい靴 ・長靴</p> <p>さあ、どっちが避難かな?</p>	<p>○避難するときは、どんな靴がよいかな?</p> <p>・動きやすい靴 ・長靴</p>
--	--	---

5. 河川の水があふれた ⑥

・水がたまった道路を通行するのは、濁った水の中にあるゴミで怪我をしたり水路にはまったりするかもしれないので危険です。
・どのようなことに注意すべきか、行動計画に記入しましょう。
・避難所でどのようなことが必要かも、記入しましょう。

<p>0時間</p> <p>はたらんぼっせい 氾濫発生!</p> <p>外の様子 川の水位が急激に上がる。 ●国土交通省、市区町村からの情報 ●洪水予報 (氾濫発生情報)</p>	<p>○避難水はにこって、水路と道路の境や、ふたが開いたマンホールが見えませんが、水の中を歩くときは、棒で足元を確認しながら移動してください。</p>	<p>川が氾濫しました!</p>
--	---	------------------